

## 第49回福原地区元旦マラソン大会が開催されました!!

令和7年の元日に、「福原地区元旦マラソン大会」(主催:福原地区体育協力員連絡協議会)が開催されました。この大会は、福原の鎮守である神社への祈願をすることから始められたため、コース途中で2か所の神社にお詣りするのが特徴です。ゴールを目指し、畑や雑木林が広がる“これぞ福原”ともいえる全長5.5kmのコースを、209人の皆さんが走り抜けました。ゴール後は、地場産の野菜をたくさん使った温かい豚汁で、身体を温めていました。



地域会議  
通信

### ウォーキング実践定着化推進事業 1月からの参加者を新たに募集

健康寿命を延ばすため、生活の一部として習慣化を図ることを目的に実施している「ウォーキング実践定着化推進事業」について、開始後1か月が経過しました。今回、参加する方を増やすため、以下の内容に見直します。ぜひ、ご参加ください。

■この事業は昨年12月から1月にかけて実施し、その間の歩数を競う内容となっておりますが、まだ

参加されていない方のために、新たに1月から開始される方を対象として、この1か月の歩数を競う選考枠を追加しました。

■ウォーキングする際に、公民館窓口にて万歩計を貸し出しています。その際の受付時間を午前9時から午後5時まで延長します。

■事業期間中、歩数の多かった上位の方への記念品贈呈に加えて、新たに1回以上参加された方にも参加賞を贈呈することといたします。

※詳しくは、地域会議事務局(242-5005)へ

### 子育てサロン「みんなであそぼ」

小さなお子さんがある保護者の方々の悩み事に、ボランティアスタッフから育児のアドバイスをもらったり、様々な交流が図れます。事前の申込みや参加費は必要ありません。

お子さんの飲み物は各自ご用意のうえ、当日、直接会場へお気軽にお越しください。

【開催日】 令和7年2月13日(木) 【時間】 午前10時~11時30分

【対象】 0歳~4歳 【会場】 福原公民館 2階和室

【協力】 ボランティアグループ あゆみの会

### ~1月・2月の休館日~

【1月】

○1月13日(月)成人の日

○1月30日(木)館内整理日

【2月】

○2月11日(火)建国記念の日

○2月23日(日)天皇誕生日

○2月24日(月)振替休日

○2月25日(火)館内整理日

## 回覧

# 福原公民館だより

第604号	令和7年 1月11日 発行	編集・発行 川越市福原公民館
〒350-1151 川越市今福 481-3	TEL 049-242-5005	FAX 049-240-1753
福原地区の人口統計 1月1日 現在	E-mail fukuhara-cc★city.kawagoe.lg.jp	
人口・世帯数	20,807人 (男性 10,481人 女性 10,326人)	9,259世帯
前月比	- 26人 (男性 - 23人 女性 - 3人)	- 14世帯【令和6年12月1日比較】
前年同月比	- 94人 (男性 - 51人 女性 - 43人)	+ 99世帯【令和6年 1月1日比較】

## 謹賀新年



福原地区の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろより公民館活動にご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。本年も、地域に親しまれる公民館となるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

福原公民館 職員一同



### 南公民館・福原公民館 共催講座

#### 「長く飾れる! プリザーブドのクリスマスリース作り」が開催されました

11月28日(木)、GrisBlueの松下清香さんを講師に迎え、クリスマスリース作りを実施しました。定員12人を大きく上回る33人の申込みがありましたが、講師のご厚意により、急きょ午後の部を開催、申込者全員が受講することができました。



プリザーブドのグリーンやアートフラワーなどの花材を使い、講師のアドバイスを受けながら黙々と作業を続けること2時間...同じ花材を使っても1つ1つ違うリースができ、また自身で選んだりリボンをあしらうことで、それぞれの家庭に合うリースを完成させることができました。

終了後のアンケートでも「充実した一時を過ごせた」「とても楽しくまた参加したい」などの声があり、とても好評でした。

地域会議  
通信

### 恒例の書初め教室に 延べ52人が参加

青少年を育てる福原地区会議では、この時期、恒例の「書初め教室」を12月27日及び新年1月6日に開催し、福原地区在住の小学3年生以上の児童延べ52人が参加しました。

子どもたちを指導したのは、福原書道クラブの皆さんで、手分けをして子どもたちに声をかけながら、丁寧にアドバイスをしていました。

1回約2時間の教室ですが、作品を仕上げるために最後まで根気強く筆を運ぶ姿に、同クラブの代表を務める橋本英俊さんは、閉会にあたり「皆さん、

しっかりと集中して取り組まれており、たいへん頑張ったと思います」と子どもたちに温かい声をかけていました。

書き上げた作品は、冬休みの宿題として小学校へ提出するとのことでした。



集中しながら、筆を運ぶ子どもたち(12月27日、福原公民館で)

福原地区の自然を満喫! ~不老川ウォーキングと森林浴~

高齢者部会  
主催

朝からすっきりと晴れ、まさにウォーキング日和の11月30日(土)、福原地区在住で60才以上の37名が参加し、不老川沿いを歩きました。

まずは中福にあるマツザキの里山を目指すと、川幅や水量、草木の生え方が場所によって変化していったり、河川敷に下りられる所や、目の前に富士山が見える絶好のポイントがあったり…。川のせせらぎや鳥のさえずりも心地よく、目でも耳でも、不老川沿いの様々な表情を楽しむことができました。

マツザキの里山では、入口にある「不老川きらりボード」前でガイドの方による説明があり、その後一休み。きれいに整備されていて、「こんな所があるとは知らなかった」「今度は自分で来よう」という声が聞かれました。

ウォーキングを終え、参加者の皆さんからは「心も体も大満足だった」「小春日和で空気もよく、最高のひとときだった」と好評。福原地区ならではの魅力を再発見した一日でした。



ガイドの方による草木の説明を熱心に聞く皆さん



目の前には富士山が!



「不老川ってどんな川?」きらりボード前での説明



丸太に座って一休み



水面に太陽の光が当たり、とてもきれい

健康フェスタ in ふくはら ご参加ありがとうございました!!

去る12月4日(水)に開催した健康フェスタは、第1部では「お口の健康と認知症」について言語聴覚士の牛窪祐紀氏にご講演いただき、第2部では「いもっこ体操」体験会や様々な相談・体験コーナーを設けました。体験コーナーには新しく活力年齢測定やeスポーツ「太鼓の達人」も登場!

参加された方からは「とっても良いお話。もっと大勢に聞いてほしい。」「初めての体験ばかりでとても面白かった。」など、たくさんの感想を頂きました。



ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。次回もお待ちしております。(包括みなみ)

川越市国保特定健診・後期高齢者医療健診・個別がん検診は1月31日(金)まで実施中!

まだ受けていない方、今なら間に合いますので、この機会に健診を受けましょう!

※健診内容によっては新たな予約が取れない医療機関もあります。早めにお問い合わせを!!

令和6年度  
人づくり  
講座

子どもたちは、どんなSOSをチャイルドラインに伝えてきているのでしょうか。

私たちは、身近にいる子どもたちの姿しか知りません。そして身近ではない人だからこそ話せることがあります。チャイルドラインに届く子どもたちの声から子どもの現状を知ってください。子どもたちのSOSを知り、今の世代を共に生きていくために大人たちにできること、考えてみませんか。



講師



特定非営利活動(NPO)法人

さいたまチャイルドライン

代表理事 太田 久美 氏

1952年、長野県生まれ。

長くNPO活動に携わり、1999年、埼玉県にチャイルドラインを作ろうと始動。広く埼玉県内に実行委員を募り、2000年から相談員の養成を行い、

2001年さいたまチャイルドラインとして、電話による18歳までの子ども・若者のための相談を受け始める。現在、相談員数70名余り、2018年よりチャットによる相談事業も行っている。

全国のチャイルドライン開設団体を繋ぐチャイルドライン支援センターにおいて、長く代表理事・専務理事・事務局長等を歴任。現在は、埼玉県の自殺対策委員会や、さいたま市セーフコミュニティ自殺対策分科会の委員等を務める。

令和7年 2月1日 土

午前10時~11時30分

[開場: 午前9時40分]

■会場 福原公民館 2階 会議室1号・2号

■対象 福原地区在住の方(お子さん同伴可)

■定員 先着60人

■申し込み 令和7年1月23日(木) 午前9時から

電話・ファクスで福原公民館

■問い合わせ 福原公民館

TEL: 242-5005 FAX: 240-1753

※FAXでお申込みの方は、①講座名「人づくり講座」 ②氏名 ③住所 ④電話番号を明記してください。



チャイルドラインの活動から見える  
子どもたちのSOS

入 場

無 料

(事前申し込み制)

■主催 青少年を育てる福原地区会議(福原公民館内 電話242-5005)